



FRANKLIN TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	(毎月分配型)	2013年3月8日～ 2033年2月18日まで
	(3ヵ月決算型)	2013年7月19日～ 2044年2月18日まで
	(年2回決算型)	2013年3月8日～ 2044年2月18日まで
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3ヵ月決算型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。		

フランクリン・テンプレトン・ アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型)

運用報告書（全体版）

（毎月分配型）

第151期 決算日 2025年9月22日
第152期 決算日 2025年10月20日
第153期 決算日 2025年11月20日
第154期 決算日 2025年12月22日
第155期 決算日 2026年1月20日
第156期 決算日 2026年2月20日

（3ヵ月決算型）

第50期 決算日 2025年11月20日
第51期 決算日 2026年2月20日

（年2回決算型）

第26期 決算日 2026年2月20日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） / （3ヵ月決算型） / （年2回決算型）」は、2026年2月20日に決算を行いましたので、各期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問合わせ先

TEL 03-5219-5947

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

<https://www.franklintempleton.co.jp>

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
		税金	み騰				
	円	分	金	率	%	%	百万円
127期(2023年9月20日)	12,655		60	3.5	71.1	8.9	22,573
128期(2023年10月20日)	12,458		60	△ 1.1	74.3	8.0	22,030
129期(2023年11月20日)	12,835		60	3.5	72.9	10.4	22,398
130期(2023年12月20日)	12,930		60	1.2	69.9	13.9	22,164
131期(2024年1月22日)	13,262		60	3.0	69.8	14.3	22,561
132期(2024年2月20日)	13,709		60	3.8	70.5	13.5	23,237
133期(2024年3月21日)	14,141		60	3.6	71.6	12.2	23,865
134期(2024年4月22日)	14,012		60	△ 0.5	72.9	9.1	23,508
135期(2024年5月20日)	14,851		120	6.8	76.0	8.7	24,873
136期(2024年6月20日)	15,062		120	2.2	76.1	8.4	25,854
137期(2024年7月22日)	15,318		120	2.5	74.2	11.0	26,765
138期(2024年8月20日)	14,281		120	△ 6.0	71.3	13.2	25,217
139期(2024年9月20日)	14,212		120	0.4	70.0	13.9	26,067
140期(2024年10月21日)	15,183		120	7.7	70.7	13.4	28,477
141期(2024年11月20日)	15,750		120	4.5	71.1	12.4	30,956
142期(2024年12月20日)	15,467		120	△ 1.0	73.6	11.4	33,303
143期(2025年1月20日)	15,748		120	2.6	73.6	10.5	35,169
144期(2025年2月20日)	15,115		180	△ 2.9	72.9	9.7	35,602
145期(2025年3月21日)	14,112		180	△ 5.4	72.1	10.8	36,516
146期(2025年4月21日)	12,371		180	△ 11.1	72.9	11.8	34,258
147期(2025年5月20日)	13,131		180	7.6	79.9	10.9	38,247
148期(2025年6月20日)	13,108		180	1.2	80.8	10.4	40,905
149期(2025年7月22日)	13,596		180	5.1	81.8	10.0	43,616
150期(2025年8月20日)	13,425		180	0.1	81.7	9.7	44,792
151期(2025年9月22日)	13,598		180	2.6	82.5	9.4	46,664
152期(2025年10月20日)	13,547		180	0.9	83.5	9.6	46,750
153期(2025年11月20日)	13,629		180	1.9	82.5	9.0	47,810
154期(2025年12月22日)	13,840		180	2.9	83.3	8.9	48,621
155期(2026年1月20日)	14,140		180	3.5	83.6	7.3	49,608
156期(2026年2月20日)	13,966		180	0.0	82.1	7.7	49,657

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

＜フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）＞

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第151期	(期 首) 2025年 8月20日	円 13,425	% —	% —	% 81.7	% 9.7	% 5.7
	8月末	13,503	0.6		81.1	9.6	5.7
	(期 末) 2025年 9月22日	13,778	2.6		82.5	9.4	5.5
第152期	(期 首) 2025年 9月22日	13,598	—		82.5	9.4	5.5
	9月末	13,611	0.1		81.9	9.3	5.5
	(期 末) 2025年10月20日	13,727	0.9		83.5	9.6	5.4
第153期	(期 首) 2025年10月20日	13,547	—		83.5	9.6	5.4
	10月末	13,793	1.8		81.6	9.3	5.6
	(期 末) 2025年11月20日	13,809	1.9		82.5	9.0	6.2
第154期	(期 首) 2025年11月20日	13,629	—		82.5	9.0	6.2
	11月末	13,915	2.1		82.8	8.9	6.0
	(期 末) 2025年12月22日	14,020	2.9		83.3	8.9	6.1
第155期	(期 首) 2025年12月22日	13,840	—		83.3	8.9	6.1
	12月末	13,912	0.5		82.9	8.9	6.1
	(期 末) 2026年 1月20日	14,320	3.5		83.6	7.3	6.9
第156期	(期 首) 2026年 1月20日	14,140	—		83.6	7.3	6.9
	1月末	13,757	△2.7		83.8	7.2	7.1
	(期 末) 2026年 2月20日	14,146	0.0		82.1	7.7	7.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 金			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	金					期 騰 落 中 率
	円		円		%	%	%	百万円	
42期(2023年11月20日)	10,005		600		6.0	77.2	11.0	16.2	3,867
43期(2024年2月20日)	10,004		830		8.3	76.3	14.6	15.7	4,457
44期(2024年5月20日)	10,130		890		10.2	82.2	9.4	15.1	5,221
45期(2024年8月20日)	9,977		0	△	1.5	70.9	13.2	13.1	6,120
46期(2024年11月20日)	10,192		1,080		13.0	78.2	13.7	14.0	7,146
47期(2025年2月20日)	10,041		10	△	1.4	72.2	9.6	13.3	14,472
48期(2025年5月20日)	9,086		0	△	9.5	79.1	10.8	6.2	16,520
49期(2025年8月20日)	9,670		0		6.4	80.9	9.6	5.6	17,899
50期(2025年11月20日)	10,113		100		5.6	82.5	9.0	6.2	17,612
51期(2026年2月20日)	10,109		660		6.5	86.7	8.1	8.3	16,264

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第50期	(期 首) 2025年8月20日	円 9,670	% -	% 80.9	% 9.6	% 5.6	
	8月末	9,726	0.6	81.1	9.6	5.7	
	9月末	9,934	2.7	82.1	9.3	5.5	
	10月末	10,202	5.5	81.8	9.3	5.6	
	(期 末) 2025年11月20日	10,213	5.6	82.5	9.0	6.2	
第51期	(期 首) 2025年11月20日	10,113	-	82.5	9.0	6.2	
	11月末	10,325	2.1	82.8	8.9	6.0	
	12月末	10,457	3.4	83.0	8.9	6.1	
	2026年1月末	10,472	3.5	84.0	7.2	7.1	
	(期 末) 2026年2月20日	10,769	6.5	86.7	8.1	8.3	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
		税金	分配	み騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
22期(2024年2月20日)	30,652	0	14.8	70.8	13.6	14.6	14,258	
23期(2024年8月20日)	33,258	0	8.5	71.2	13.2	13.1	16,681	
24期(2025年2月20日)	37,050	0	11.4	72.4	9.6	13.3	33,143	
25期(2025年8月20日)	35,692	0	△ 3.7	81.2	9.6	5.6	34,493	
26期(2026年2月20日)	40,156	0	12.5	81.8	7.6	7.8	32,314	

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率
		騰落	騰落率			
	円		%	%	%	%
(期首) 2025年8月20日	35,692	—	—	81.2	9.6	5.6
8月末	35,900	0.6	81.1	9.6	5.7	
9月末	36,666	2.7	82.1	9.3	5.5	
10月末	37,654	5.5	81.8	9.3	5.6	
11月末	38,491	7.8	83.2	8.9	6.0	
12月末	38,987	9.2	83.5	8.9	6.1	
2026年1月末	39,041	9.4	84.5	7.3	7.1	
(期末) 2026年2月20日	40,156	12.5	81.8	7.6	7.8	

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

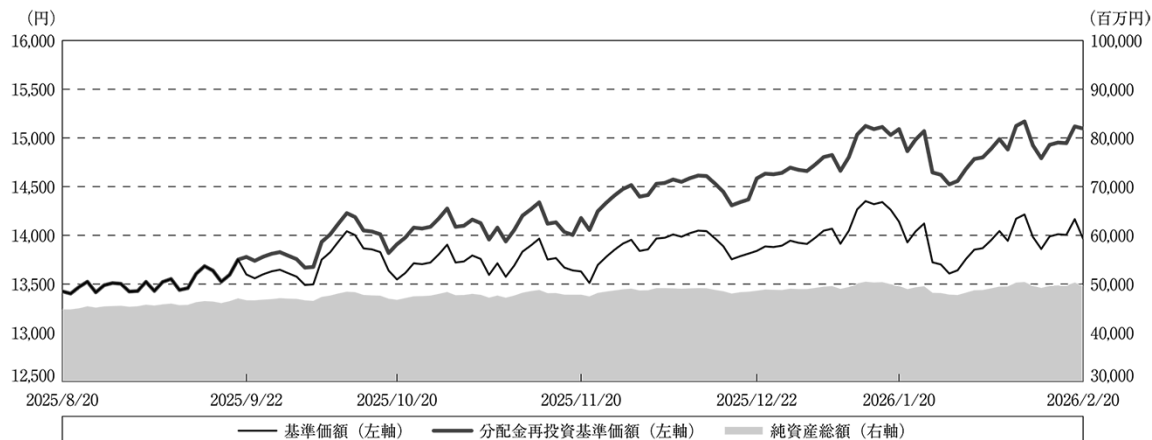
(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

作成期間中の基準価額等の推移

（2025年8月21日～2026年2月20日）



第151期首：13,425円

第156期末：13,966円（既払分配金（税込み）：1,080円）

騰落率：12.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

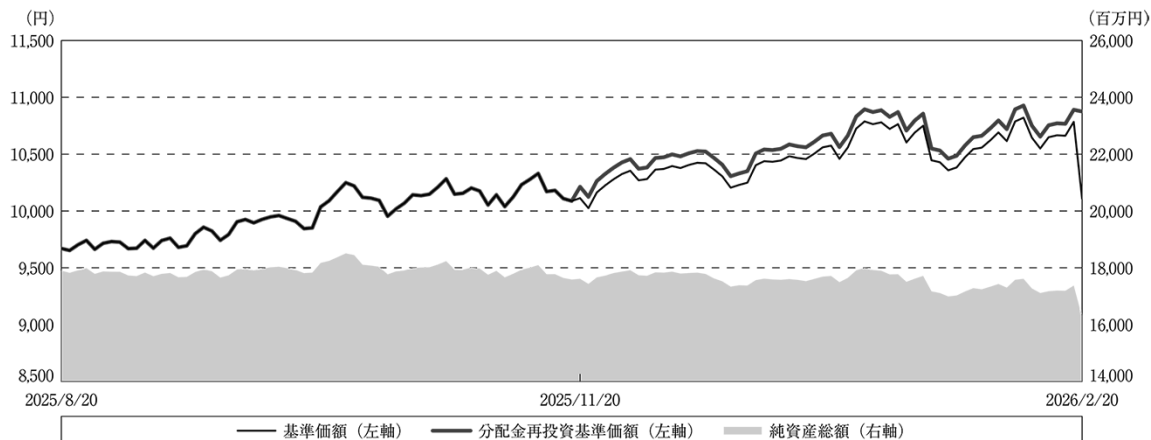
株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

○運用経過

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

作成期間中の基準価額等の推移

（2025年8月21日～2026年2月20日）



第50期首：9,670円

第51期末：10,109円（既払分配金(税込み)：760円）

騰落率：12.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

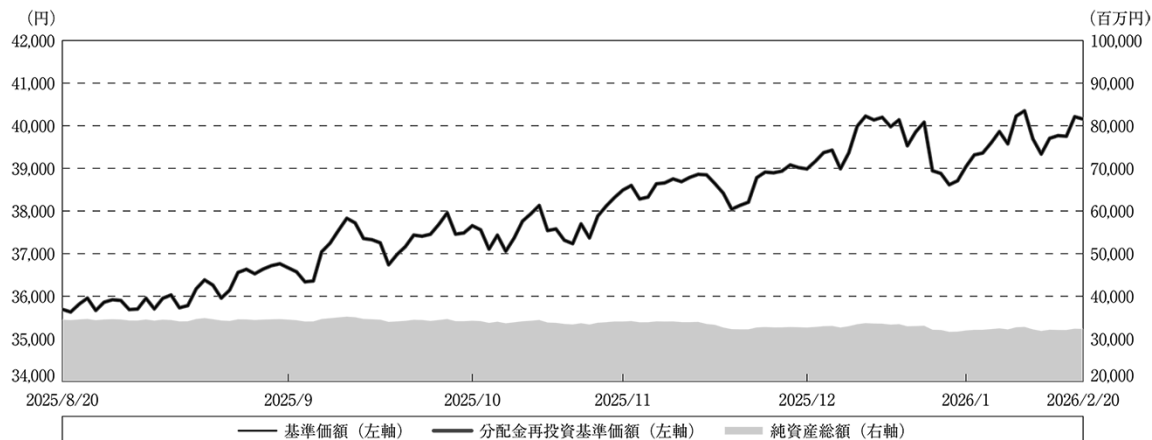
株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

○運用経過

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

期中の基準価額等の推移

（2025年8月21日～2026年2月20日）



期首：35,692円

期末：40,156円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：12.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2025年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。

株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

当作成期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを実施したことなどを背景に、株式市場は上昇しました。一方、トランプ米大統領による中国に対する関税の大幅な引き上げ措置の発表を受け、米中貿易摩擦を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まった局面では、株式市場は一時下落しました。

期の半ばは、FRB高官が追加利下げに慎重な姿勢を示したことや、割高感への懸念からハイテク株が売られたことを背景に、株式市場は当期中で最も大きく下落しました。

その後、米連邦政府機関の一部閉鎖の影響で公表が遅れていた2025年9月の米雇用統計で失業率が2021年10月以来、約4年ぶりの高水準となったことを受けてFRBの追加利下げ観測が強まり、株式市場は持ち直す展開となりました。

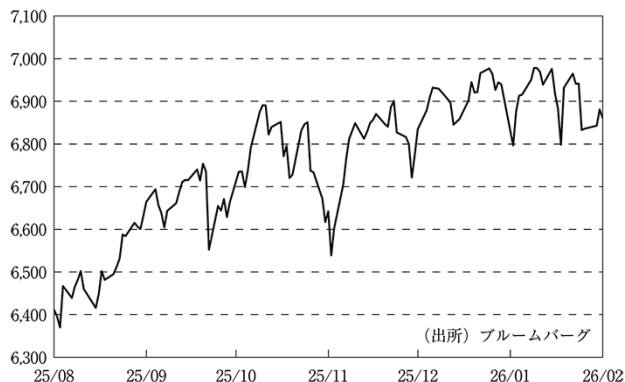
期の後半は、トランプ米大統領によるグリーンランド領有を巡る欧州に対する関税措置や、一部ハイテク企業のAI（人工知能）投資動向への警戒感が重荷となり、株式市場が調整する場面も見られました。一方で、こうした警戒感の後退や堅調な米経済指標が支えとなり、株式市場は変動を伴いながらも高値圏で推移しました。

当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。

期の前半は、米連邦政府機関の一部閉鎖を巡る景気への不透明感が広がる中、原油需要の鈍化懸念を背景とした原油安や、米中貿易摩擦への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことが重荷となり、MLP市場は一時下落しました。しかし、その後は米中貿易摩擦を巡る懸念が和らいだことから、MLP市場は上昇に転じました。

期の半ばは、米政府機関閉鎖の解消による経済活動の正常化に向けて原油需要が高まるとの期待や、米雇用統計で失業率が高水準となり、FRB

米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



の追加利下げ観測が強まったことなどを背景に、MLP市場は底堅く推移しました。

期の後半は、イラン情勢を巡る緊張の高まりなど地政学リスクが意識されたほか、石油輸出国機構（OPEC）加盟国とロシアなど非加盟産油国で構成するOPECプラスの主要メンバーであるカザフスタンにおける原油供給不安に加え、米国での寒波による石油生産停止懸念を受けた原油高を背景に、MLP市場は上昇基調を強めました。

当作成期のリート市場は、上昇しました。

期の前半は、米中貿易摩擦への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことが重荷となり、リート市場は一時下落しました。しかし、その後は米中貿易摩擦を巡る懸念が和らいだほか、米経済指標で労働市場の減速が示され、FRBによる利下げ観測の高まりから米国債利回りが低下したことを受け、リート市場は上昇に転じました。

期の半ばは、2025年10月の米連邦公開市場委員会（FOMC）後の会見にてFRBのパウエル議長が12月の会合での追加利下げをけん制する姿勢を示したことに加え、日銀の利上げ期待を背景に米国債券利回りが上昇したことが下押し要因となり、リート市場は軟調に推移しました。

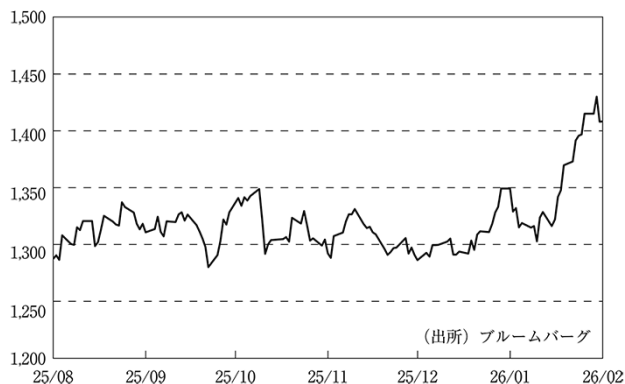
期の後半は、12月の米小売売上高が市場予想を下回ったほか、2026年1月の米消費者物価指数（CPI）の伸びが鈍化したことを受けFRBによる利下げ観測が高まり、米国債券利回りが低下したことから、リート市場は上昇基調を強めました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

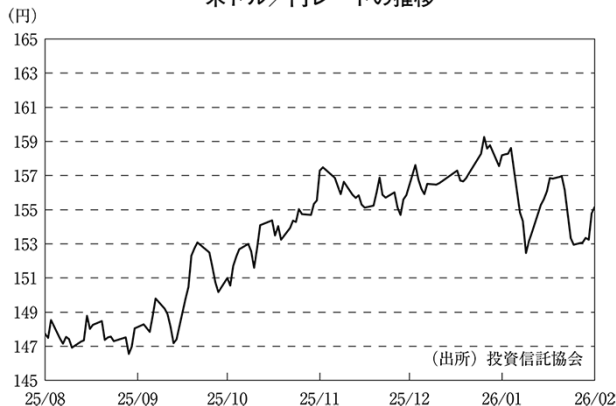
期の前半は、米労働市場の軟化を受けてFRBによる利下げ観測が強まったことや、米連邦政府機関の一部閉鎖を巡る不透明感から、米ドル・円相場は一時下落しました。その後は、高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、米ドル高・円安が進みました。

期の半ばは、日本の金融政策正常化が後ずれるとの観測や、日本の財政悪化を巡る懸

MSCI US REIT指数の推移



米ドル／円レートの推移



念から円売りが進んだほか、日本政府・日銀の円買い為替介入が意識されるなか、当局の円安けん制姿勢が弱いとの見方が重なり、米ドル・円相場は上昇しました。

期の後半は、日米の協調的なレートチェック観測を受け、米ドル安・円高が進みました。その後は、衆院選を控え、日本で財政拡張的な政策が進みやすいとの見方が広がり、米ドル・円相場は持ち直しました。しかし、期末にかけては、選挙後に過度な財政拡張への警戒感が後退したことから、再び米ドル安・円高が優勢となりました。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) >

当ファンドのポートフォリオ

(2025年8月21日～2026年2月20日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） / （3ヵ月決算型） / （年2回決算型）>

分配金

（2025年8月21日～2026年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

（単位：円、1万円当たり・税込み）

項 目	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期	第156期
	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日	2026年1月21日～ 2026年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	180 1.306%	180 1.311%	180 1.303%	180 1.284%	180 1.257%	180 1.272%
当期の収益	36	21	29	180	180	12
当期の収益以外	143	158	150	—	—	167
翌期繰越分配対象額	6,608	6,450	6,300	6,504	6,800	6,633

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

（単位：円、1万円当たり・税込み）

項 目	第50期	第51期
	2025年8月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2026年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	100 0.979%	660 6.129%
当期の収益	64	567
当期の収益以外	35	92
翌期繰越分配対象額	376	369

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第26期
	2025年8月21日～ 2026年2月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	30,155

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) >

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○1万口当たりの費用明細

（2025年8月21日～2026年2月20日）

項 目	第151期～第156期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	133	0.965	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 65 ）	（ 0.471 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 65 ）	（ 0.471 ）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 3 ）	（ 0.022 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.019	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	（ 2 ）	（ 0.013 ）	
（ 投 資 証 券 ）	（ 0 ）	（ 0.003 ）	
（ M L P ）	（ 0 ）	（ 0.002 ）	
(c) そ の 他 費 用	7	0.051	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.004 ）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 0 ）	（ 0.001 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	（ 0 ）	（ 0.001 ）	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
（ そ の 他 1 ）	（ 4 ）	（ 0.028 ）	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等（△の場合 は、未払費用の組戻し）
（ そ の 他 2 ）	（ 2 ）	（ 0.017 ）	権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	143	1.035	
作成期間の平均基準価額は、13,748円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

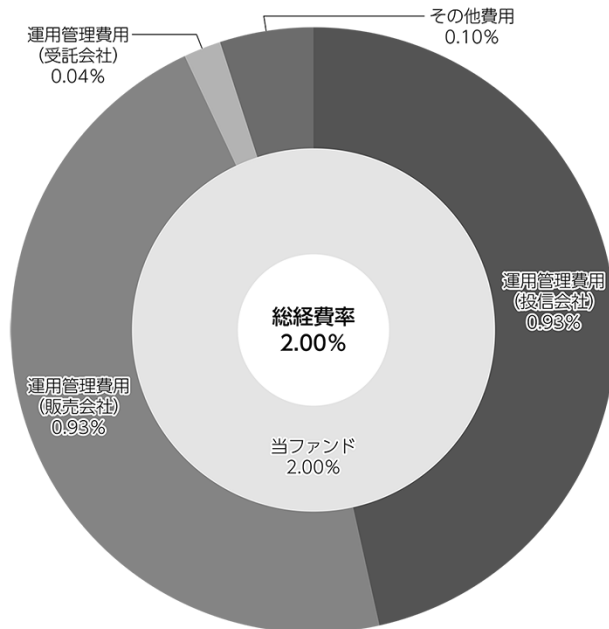
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○1万口当たりの費用明細

(2025年8月21日～2026年2月20日)

項 目	第50期～第51期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	98	0.965	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(48)	(0.471)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(48)	(0.471)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.018	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.013)	
（ 投 資 証 券 ）	(0)	(0.003)	
（ M L P ）	(0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	6	0.054	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(0)	(0.004)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
（ そ の 他 1 ）	(3)	(0.027)	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等（△の場合 は、未払費用の組戻し）
（ そ の 他 2 ）	(2)	(0.016)	権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	106	1.037	
作成期間の平均基準価額は、10,186円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

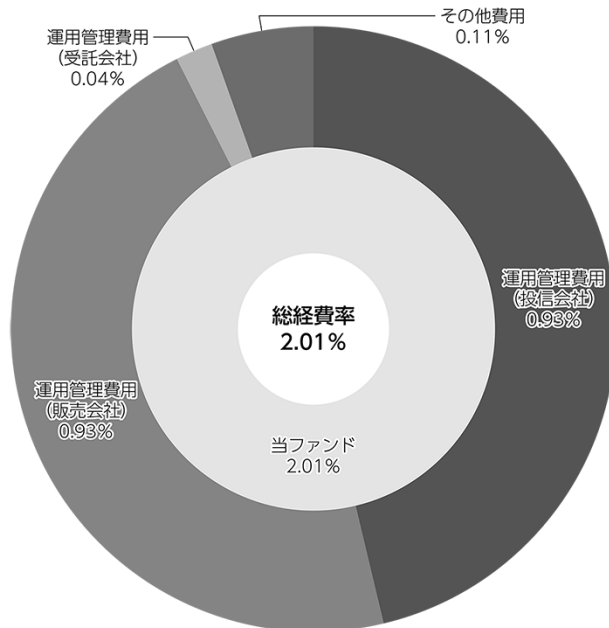
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.01%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○1万口当たりの費用明細

（2025年8月21日～2026年2月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	365	0.965	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(178)	(0.471)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(178)	(0.471)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(5)	(0.013)	
（ 投 資 証 券 ）	(1)	(0.003)	
（ M L P ）	(1)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	20	0.052	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.002)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
（ そ の 他 1 ）	(11)	(0.029)	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等（△の場合 は、未払費用の組戻し）
（ そ の 他 2 ）	(6)	(0.016)	権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	392	1.035	
期中の平均基準価額は、37,789円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

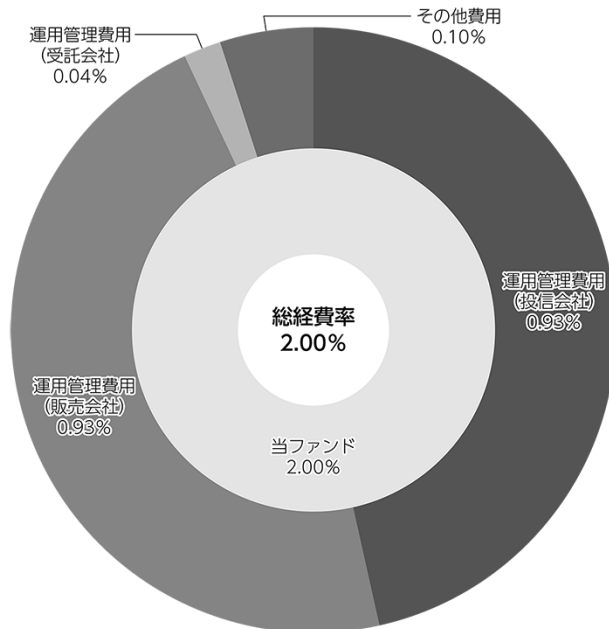
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第151期～第156期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		1,809,315	8,643,379	2,050,936	9,837,533

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第50期～第51期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		91,252	433,267	679,175	3,264,029

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	設 定				解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額		
			千口	千円	千口	千円	
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		232,731	1,108,029	1,578,656	7,566,715		

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年8月21日～2026年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

項 目	第151期～第156期
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	83,917,824千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	186,980,063千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

項 目	第50期～第51期
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	83,570,499千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	186,980,063千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

項 目	当 期
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	83,544,236千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	186,980,063千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年8月21日～2026年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

<フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

<フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

<フランクリン・テンプレトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年2月20日現在)

親投資信託残高

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第150期末	第156期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		10,098,575	9,856,954	50,377,909

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第49期末	第51期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		3,994,741	3,406,817	17,411,904

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	期首(前期末)	当期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド		7,732,540	6,386,615	32,641,354

(注) 単位未満は切捨て。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○投資信託財産の構成

(2026年2月20日現在)

項 目	第156期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	50,377,909	99.9
コール・ローン等、その他	60,908	0.1
投資信託財産総額	50,438,817	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（229,803,825千円）の投資信託財産総額（230,941,895千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末	第156期末
	2025年9月22日現在	2025年10月20日現在	2025年11月20日現在	2025年12月22日現在	2026年1月20日現在	2026年2月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	47,382,661,823	47,487,762,296	48,577,396,066	49,505,131,484	50,578,424,719	50,438,817,499
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(信託)	47,362,018,162	47,440,822,358	48,519,719,255	49,335,379,294	50,315,542,192	50,377,909,101
未収入金	20,643,661	46,939,938	57,676,811	169,752,190	262,882,527	60,908,398
(B) 負債	717,939,053	737,760,696	767,017,224	883,887,369	969,590,332	781,223,185
未払収益分配金	617,707,187	621,189,931	631,445,840	632,379,538	631,511,775	640,004,047
未払解約金	20,643,661	46,939,938	57,676,811	169,752,190	262,882,527	60,908,398
未払信託報酬	79,289,643	69,403,723	77,658,926	81,569,775	75,078,602	79,990,417
その他未払費用	298,562	227,104	235,647	185,866	117,428	320,323
(C) 純資産総額(A－B)	46,664,722,770	46,750,001,600	47,810,378,842	48,621,244,115	49,608,834,387	49,657,594,314
元本	34,317,065,946	34,510,551,775	35,080,324,494	35,132,196,595	35,083,987,529	35,555,780,442
次期繰越損益金	12,347,656,824	12,239,449,825	12,730,054,348	13,489,047,520	14,524,846,858	14,101,813,872
(D) 受益権総口数	34,317,065,946口	34,510,551,775口	35,080,324,494口	35,132,196,595口	35,083,987,529口	35,555,780,442口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,598円	13,547円	13,629円	13,840円	14,140円	13,966円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額 33,364,822,561円

当作成期中追加設定元本額 6,279,401,983円

当作成期中一部解約元本額 4,088,444,102円

作成期末における1口当たりの純資産額は1,3966円です。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○損益の状況

項 目	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期	第156期
	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日	2026年1月21日～ 2026年2月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,276,613,471	504,597,158	978,890,739	1,436,557,111	1,746,708,346	123,367,338
売買益	1,289,309,725	521,054,643	994,439,072	1,463,519,717	1,766,967,828	150,775,252
売買損	△ 12,696,254	△ 16,457,485	△ 15,548,333	△ 26,962,606	△ 20,259,482	△ 27,407,914
(B) 信託報酬等	△ 79,588,205	△ 69,630,827	△ 77,894,573	△ 81,755,641	△ 75,196,030	△ 80,310,740
(C) 当期繰越益金(A+B)	1,197,025,266	434,966,331	900,996,166	1,354,801,470	1,671,512,316	43,056,598
(D) 前期繰越益金	2,906,276,644	3,417,227,153	3,182,371,574	3,363,098,479	4,001,674,286	4,942,661,551
(E) 追加信託差損益金	8,862,062,101	9,008,446,272	9,278,132,448	9,403,527,109	9,483,172,031	9,756,099,770
(配当等相当額)	(17,986,555,620)	(18,210,133,836)	(18,639,879,543)	(18,763,718,501)	(18,818,355,306)	(19,238,802,905)
(売買損益相当額)	(△ 9,124,493,519)	(△ 9,201,687,564)	(△ 9,361,747,095)	(△ 9,360,191,392)	(△ 9,335,183,275)	(△ 9,482,703,135)
(F) 計(C+D+E)	12,965,364,011	12,860,639,756	13,361,500,188	14,121,427,058	15,156,358,633	14,741,817,919
(G) 収益分配金	△ 617,707,187	△ 621,189,931	△ 631,445,840	△ 632,379,538	△ 631,511,775	△ 640,004,047
(H) 次期繰越益金(F+G)	12,347,656,824	12,239,449,825	12,730,054,348	13,489,047,520	14,524,846,858	14,101,813,872
追加信託差損益金	8,862,062,101	9,008,446,272	9,278,132,448	9,403,527,109	9,483,172,031	9,756,099,770
(配当等相当額)	(17,990,311,939)	(18,211,393,133)	(18,641,951,320)	(18,765,866,708)	(18,818,920,050)	(19,241,413,420)
(売買損益相当額)	(△ 9,128,249,838)	(△ 9,202,946,861)	(△ 9,363,818,872)	(△ 9,362,339,599)	(△ 9,335,748,019)	(△ 9,485,313,650)
分配準備積立金	4,688,298,846	4,049,550,023	3,461,865,076	4,085,520,411	5,041,674,827	4,345,714,102
繰越損益金	△ 1,202,704,123	△ 818,546,470	△ 9,943,176	-	-	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬(販売会社に支払う手数料を除いた額)のうち、フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期	第156期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	126,723,340	74,398,900	104,713,361	113,561,756	53,919,870	39,816,413
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	1,231,552,390	1,617,592,446	3,240,185
(C) 収益調整金	17,990,311,939	18,211,393,133	18,641,951,320	18,765,866,708	18,818,920,050	19,241,413,420
(D) 分配準備積立金	5,179,282,693	4,596,341,054	3,988,597,555	3,372,785,803	4,001,674,286	4,942,661,551
分配対象収益額(A+B+C+D)	23,296,317,972	22,882,133,087	22,735,262,236	23,483,766,657	24,492,106,652	24,227,131,569
(1万円当たり収益分配対象額)	(6,788)	(6,630)	(6,480)	(6,684)	(6,980)	(6,813)
収益分配金	617,707,187	621,189,931	631,445,840	632,379,538	631,511,775	640,004,047
(1万円当たり収益分配金)	(180)	(180)	(180)	(180)	(180)	(180)

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○分配金のお知らせ

	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期	第156期
1万口当たり分配金（税込み）	180円	180円	180円	180円	180円	180円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

該当事項はございません。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○投資信託財産の構成

(2026年2月20日現在)

項 目	第51期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド	17,411,904	99.7
コール・ローン等、その他	45,992	0.3
投資信託財産総額	17,457,896	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（229,803,825千円）の投資信託財産総額（230,941,895千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第50期末	第51期末
	2025年11月20日現在	2026年2月20日現在
	円	円
(A) 資産	17,916,509,845	17,457,896,389
フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	17,873,232,335	17,411,904,772
未収入金	43,277,510	45,991,617
(B) 負債	304,505,662	1,193,182,146
未払収益分配金	174,152,959	1,061,886,906
未払解約金	43,277,510	45,991,617
未払信託報酬	86,486,263	84,695,108
その他未払費用	588,930	608,515
(C) 純資産総額(A-B)	17,612,004,183	16,264,714,243
元本	17,415,295,902	16,089,195,551
次期繰越損益金	196,708,281	175,518,692
(D) 受益権総口数	17,415,295,902口	16,089,195,551口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,113円	10,109円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額 18,509,596,704円

当作成期中追加設定元本額 428,165,950円

当作成期中一部解約元本額 2,848,567,103円

作成期末における1口当たりの純資産額は1,0109円です。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○損益の状況

項 目	第50期	第51期
	2025年8月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2026年2月20日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,025,802,961	1,136,143,833
売買益	1,070,050,548	1,192,369,374
売買損	△ 44,247,587	△ 56,225,541
(B) 信託報酬等	△ 87,075,193	△ 85,303,623
(C) 当期損益金(A+B)	938,727,768	1,050,840,210
(D) 前期繰越損益金	△ 555,319,658	191,358,978
(E) 追加信託差損益金	△ 12,546,870	△ 4,793,590
(配当等相当額)	(446,387,797)	(414,642,805)
(売買損益相当額)	(△ 458,934,667)	(△ 419,436,395)
(F) 計(C+D+E)	370,861,240	1,237,405,598
(G) 収益分配金	△ 174,152,959	△1,061,886,906
次期繰越損益金(F+G)	196,708,281	175,518,692
追加信託差損益金	△ 12,546,870	△ 4,793,590
(配当等相当額)	(446,694,814)	(414,856,366)
(売買損益相当額)	(△ 459,241,684)	(△ 419,649,956)
分配準備積立金	209,255,151	180,312,282

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬(販売会社に支払う手数料を除いた額)のうち、フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

(注) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益(112,185,028円)、費用控除後の有価証券等損益額(40,116,647円)、信託約款に規定する収益調整金(446,694,814円)および分配準備積立金(231,106,435円)より分配対象収益は830,102,924円(10,000口当たり476円)であり、うち174,152,959円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第51期計算期間末における費用控除後の配当等収益(91,758,424円)、費用控除後の有価証券等損益額(959,081,786円)、信託約款に規定する収益調整金(414,856,366円)および分配準備積立金(191,358,978円)より分配対象収益は1,657,055,554円(10,000口当たり1,029円)であり、うち1,061,886,906円(10,000口当たり660円)を分配金額としております。

<フランクリン・テンプレートン・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○分配金のお知らせ

	第50期	第51期
1万口当たり分配金（税込み）	100円	660円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

該当事項はございません。

<フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○投資信託財産の構成

(2026年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド	千円 32,641,354	% 99.7
コール・ローン等、その他	101,888	0.3
投資信託財産総額	32,743,242	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(229,803,825千円)の投資信託財産総額(230,941,895千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	32,743,242,101 円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	32,641,354,871
未収入金	101,887,230
(B) 負債	428,361,358
未払解約金	101,887,230
未払信託報酬	324,707,878
その他未払費用	1,766,250
(C) 純資産総額(A-B)	32,314,880,743
元本	8,047,385,538
次期繰越損益金	24,267,495,205
(D) 受益権総口数	8,047,385,538口
1万口当たり基準価額(C/D)	40,156円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

9,664,104,720円

期中追加設定元本額

294,682,268円

期中一部解約元本額

1,911,401,450円

期末における1口当たりの純資産額は4,0156円です。

○損益の状況 (2025年8月21日～2026年2月20日)

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	3,865,881,932 円
売買益	4,289,906,759
売買損	△ 424,024,827
(B) 信託報酬等	△ 326,474,128
(C) 当期損益金(A+B)	3,539,407,804
(D) 前期繰越損益金	4,547,062,460
(E) 追加信託差損益金	16,181,024,941
(配当等相当額)	(13,796,513,522)
(売買損益相当額)	(2,384,511,419)
(F) 計(C+D+E)	24,267,495,205
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	24,267,495,205
追加信託差損益金	16,181,024,941
(配当等相当額)	(13,798,229,256)
(売買損益相当額)	(2,382,795,685)
分配準備積立金	8,086,470,264

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬(販売会社に支払う手数料を除いた額)のうち、フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(361,927,738円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(2,191,586,242円)、信託約款に規定する収益調整金(16,181,024,941円)および分配準備積立金(5,532,956,284円)より分配対象収益は24,267,495,205円(10,000口当たり30,155円)ですが、当期に分配した金額はありません。

<フランクリン・テンプルトン・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

<お知らせ>

該当事項はございません。

フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第13期 決算日 2026年2月20日

(計算期間：2025年2月21日～2026年2月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・アメリカ高配当株マザーファンド」の第13期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2013年3月8日設定）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none">主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資します。主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株式組入比率	投資信託組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
		期騰	中率				
	円		%	%	%	%	百万円
9期(2022年2月21日)	24,242		32.0	72.8	7.3	17.8	79,904
10期(2023年2月20日)	28,911		19.3	68.6	6.7	17.4	111,466
11期(2024年2月20日)	37,594		30.0	70.1	13.4	14.5	129,315
12期(2025年2月20日)	46,307		23.2	71.9	9.5	13.2	205,990
13期(2026年2月20日)	51,109		10.4	81.0	7.5	7.7	230,011

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式組入比率	投資信託組入比率	MLP(※)組入比率
		騰	落率			
(期首) 2025年2月20日	円 46,307		% -	% 71.9	% 9.5	% 13.2
2月末	44,614	△	3.7	71.3	10.1	13.0
3月末	43,492	△	6.1	72.2	11.2	12.9
4月末	40,227	△	13.1	74.9	11.9	8.4
5月末	41,196	△	11.0	80.0	10.6	6.0
6月末	43,374	△	6.3	80.4	9.9	5.9
7月末	45,770	△	1.2	80.2	9.6	5.8
8月末	45,300	△	2.2	81.1	9.6	5.7
9月末	46,343		0.1	81.9	9.3	5.5
10月末	47,666		2.9	81.5	9.3	5.6
11月末	48,792		5.4	82.8	8.9	6.0
12月末	49,499		6.9	82.9	8.9	6.1
2026年1月末	49,649		7.2	83.7	7.2	7.1
(期末) 2026年2月20日	51,109		10.4	81.0	7.5	7.7

(注) 騰落率は期首比です。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年2月21日～2026年2月20日)



○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

株式要因がプラスとなり、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、トランプ米大統領が貿易相手国に対する広範な相互関税を発表し、これに対して中国が報復措置を講じたことで、貿易戦争が激化すると懸念が強まり、株式市場は大きく下落しました。しかし、その後は米政権による関税措置の一部停止の発表や対中姿勢緩和の示唆を背景に過度な警戒感が後退し、株式市場は持ち直す展開となりました。

期の半ばは、米国における労働市場の軟化や米消費者物価指数(CPI)の伸びの鈍化を受けて、米連邦準備制度理事会(FRB)による2025年9月の米連邦公開市場委員会(FOMC)での利下げ期待が強まるなか、株式市場は堅調に推移しました。

期の後半は、FRB高官が追加利下げに慎重な姿勢を示したことや、割高感への懸念からハイテク株が売られたことを背景に、株式市場は下落しました。しかし、その後発表された9月の米雇用統計で失業率が2021年10月以来、約4年ぶりの高水準となったことを受けてFRBの追加利下げ観測が再び強まり、株式市場は持ち直す展開となりました。

当期のMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場は、上昇しました。

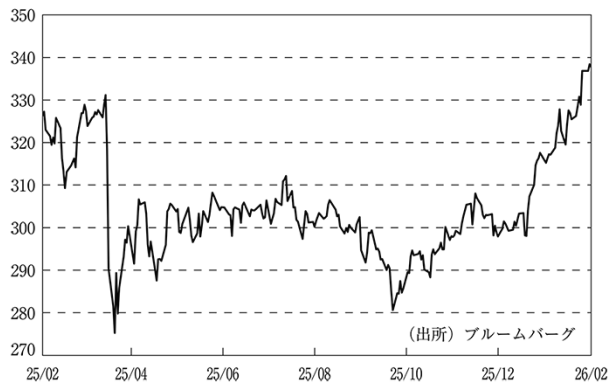
期の前半は、米関税政策を巡る貿易戦争激化の兆しを受けて、世界的なリセッション(景気後退)を招くと懸念が広がり、原油先物価格が下落したため、MLP市場も大きく下落しました。その後は、米政権が関税措置の一部停止を発表し、投資家に安心感が広がったため、MLP市場はやや持ち直しました。

期の半ばは、米連邦政府機関の一部閉鎖を巡る景気への不透明感が広がる中、原油需要の鈍化懸念を背景とした原油安や、米中貿易摩擦への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことが重荷となり、MLP市場は軟調に推移しました。しかし、その後は米中貿易摩擦を巡る懸念が和らいだことから、MLP市場は上昇に転じました。

米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



期の後半は、イラン情勢を巡る緊張の高まりなど地政学リスクが意識されたほか、石油輸出国機構（OPEC）加盟国とロシアなど非加盟産油国で構成するOPECプラスの主要メンバーであるカザフスタンにおける原油供給不安に加え、米国での寒波による石油生産停止懸念を受けた原油高を背景に、MLP市場は上昇基調を強めました。

当期のリート市場は、上昇しました。

期の前半は、米関税政策を巡る貿易戦争激化の兆しを受けて、世界的なリセッションを招くとの懸念が広がり、米国株式市場が下落すると、リート市場も大きく下落しました。その後は、米政権が関税措置の一部停止を発表し、投資家に安心感が広がったため、リート市場はやや持ち直しました。

期の半ばは、米中貿易摩擦への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどがリート市場の重荷となりました。一方で、米経済指標の軟化を受けたFRBによる利下げ期待の高まりを背景に、米国債利回りが低下したことが支えとなり、リート市場は底堅く推移しました。

期の後半は、FRB高官が追加利下げに慎重な姿勢を示し、米国債券利回りが上昇したことが下押し圧力となり、リート市場は上値の重い展開となりました。しかし、その後は米経済指標の軟化を背景にFRBによる追加利下げ観測が高まり、米国債券利回りが低下したことから、リート市場は上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

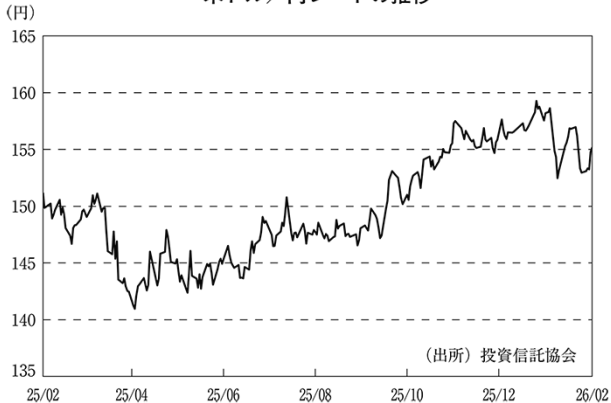
期の前半は、トランプ米大統領による貿易相手国への広範な相互関税の発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、安全資産とされる日本円が買われたことから、米ドル・円相場は下落しました。

期の半ばは、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、米ドル高・円安方向で推移しました。

MSCI US REIT指数の推移



米ドル／円レートの推移



期の後半は、日本における金融政策正常化の後ずれ観測や財政運営を巡る懸念を背景に円売りが進み、米ドル・円相場は上昇しました。一方で、当局の為替介入観測への思惑が相場の変動要因となり、米ドル安・円高に振れる局面もみられました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年2月21日～2026年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	19 (12) (3) (4)	0.041 (0.026) (0.007) (0.008)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.001 (0.000) (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	21 (4) (2) (15)	0.046 (0.008) (0.005) (0.033)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等(△の場合は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額分も含む)
合 計	40	0.088	
期中の平均基準価額は、45,493円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年2月21日～2026年2月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		84,107 (△ 3,795)	715,638 ()	83,219 ()	590,290 ()

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	アメリカ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
	AGREE REALTY CORP	830	6,190	830	5,970
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	—	—	756	4,035
	AMERICAN HOMES 4 RENT- A	750	2,781	5,431	16,992
	DIGITAL REALTY TRUST INC	670	11,265	285	4,075
	EQUINIX INC	30	2,520	143	11,871
	EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	2,054	13,853	856	5,368
	EQUITY RESIDENTIAL	215	1,532	1,613	9,747
	GAMING AND LEISURE PROPERTIE	—	—	2,687	13,590
	GLOBAL MEDICAL REIT INC	—	—	491	1,563
国	LINEAGE INC	1,083	6,532	3,435	14,188
	PROLOGIS INC	896	11,041	—	—
	VICI PROPERTIES INC	8,959	28,692	455	1,329
	小 計	15,488 (△ 1,966)	84,410	16,987	88,734

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は、株式交換、リインベストメントオプションによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

MLP

外国	アメリカ	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		百口	千米ドル	百口	千米ドル
		10,715	29,973	34,775	83,662
		(—)	(—)	(—)	(1,783)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年2月21日～2026年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	195,946,847千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	172,527,573千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.14

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月21日～2026年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年2月20日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	—	791	8,880	1,377,863	ヘルスケア
ABBVIE INC	984	599	13,442	2,085,619	ヘルスケア
ALPHABET INC-CL A	649	1,092	33,094	5,134,664	コミュニケーション・サービス
AMGEN INC	240	240	9,025	1,400,250	ヘルスケア
AMPHENOL CORP-CL A	—	1,392	21,053	3,266,386	情報技術
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT	4,089	2,811	17,468	2,710,194	金融
APPLE INC	1,313	1,452	37,836	5,870,369	情報技術
ARES MANAGEMENT CORP - A	—	1,879	24,402	3,786,020	金融
ARES MANAGEMENT CORP	3,946	—	—	—	金融
ARES CAPITAL CORP	9,301	—	—	—	金融
ATMOS ENERGY CORP	—	1,091	19,526	3,029,512	公益事業
BANK OF AMERICA CORP	4,249	4,249	22,421	3,478,769	金融
BLACKSTONE INC	1,778	835	10,507	1,630,238	金融
BLUE OWL CAPITAL INC	13,135	6,508	7,536	1,169,326	金融
BOEING CO/THE	3,453	4,311	32,022	4,968,367	資本財・サービス
BROADCOM INC	2,117	826	27,599	4,282,129	情報技術
CHENIERE ENERGY INC	934	444	10,052	1,559,655	エネルギー
CITIGROUP INC	2,529	2,404	27,788	4,311,386	金融
COCA-COLA COMPANY	1,920	2,667	21,051	3,266,132	生活必需品
COLGATE-PALMOLIVE CO	1,399	2,529	23,776	3,688,919	生活必需品
DTE ENERGY COMPANY	—	2,499	36,245	5,623,416	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	1,636	1,709	25,870	4,013,735	資本財・サービス
META PLATFORMS INC-A	238	338	21,823	3,385,873	コミュニケーション・サービス
FREEPORT-MCMORAN INC	—	4,469	27,968	4,339,280	素材
GOLDMAN SACHS GROUP INC	—	182	16,683	2,588,372	金融
HP ENTERPRISE CO	3,566	—	—	—	情報技術
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	829	—	—	—	資本財・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	638	500	7,706	1,195,675	金融
INTUIT INC	111	—	—	—	情報技術
JPMORGAN CHASE & CO	1,268	1,108	34,148	5,298,151	金融
JOHNSON & JOHNSON	1,345	759	18,754	2,909,690	ヘルスケア
KKR & CO INC	—	2,454	10,865	1,685,792	金融
KINDER MORGAN INC	8,351	12,107	39,397	6,112,529	エネルギー
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	445	788	28,286	4,388,573	資本財・サービス
LENNAR CORP-A	962	2,224	25,827	4,007,140	一般消費財・サービス
ELI LILLY AND COMPANY	110	96	9,901	1,536,248	ヘルスケア
LOCKHEED MARTIN CORP	289	251	16,772	2,602,288	資本財・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	3,589	28,573	4,433,246	情報技術
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	1,645	3,436	23,536	3,651,754	生活必需品
MCKESSON CORP	257	338	31,675	4,914,427	ヘルスケア
MERCK & CO. INC.	1,551	2,389	29,120	4,518,067	ヘルスケア
METLIFE INC	1,933	2,346	18,322	2,842,698	金融
MICROSOFT CORP	841	803	32,004	4,965,530	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	—	4,525	41,470	6,434,189	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	4,608	—	—	—	公益事業
NORTHROP GRUMMAN CORP	187	414	30,511	4,733,871	資本財・サービス
ONEOK INC	3,568	3,317	28,820	4,471,424	エネルギー
ORACLE CORP	1,454	1,294	20,257	3,142,979	情報技術

銘柄	株数	当期期末			業種等	
		株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
OTIS WORLDWIDE CORP	1,411	—	—	—	資本財・サービス	
PPL CORP	6,247	—	—	—	公益事業	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	936	1,462	23,191	3,598,204	生活必需品	
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	673	—	—	—	公益事業	
QUALCOMM INC	1,392	1,752	24,762	3,841,837	情報技術	
SALESFORCE INC	674	—	—	—	情報技術	
SCHWAB (CHARLES) CORP	2,046	1,182	11,103	1,722,709	金融	
QXO INC	—	1,162	8,312	1,289,659	資本財・サービス	
SUNOCO CORP LLC	—	1,393	8,093	1,255,761	エネルギー	
T-MOBILE US INC	830	1,077	23,191	3,598,189	コミュニケーション・サービス	
TARGA RESOURCES CORP	—	430	9,638	1,495,472	エネルギー	
UNION PACIFIC CORP	916	1,441	37,903	5,880,678	資本財・サービス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	99	—	—	—	ヘルスケア	
WALMART INC	—	1,844	23,026	3,572,488	生活必需品	
WILLIAMS COS INC	7,788	8,173	58,986	9,151,753	エネルギー	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	110,900 49	107,992 52	1,200,241 —	186,217,519 <81.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当期期末			比率
		口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	%
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	756	—	—	—	—
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	4,681	—	—	—	—
AMERICAN TOWER CORP	824	824	15,231	2,363,109	1.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	522	907	16,057	2,491,304	1.1
EQUINIX INC	192	79	7,323	1,136,182	0.5
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	2,870	4,067	27,313	4,237,683	1.8
EQUITY RESIDENTIAL	1,398	—	—	—	—
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	2,687	—	—	—	—
GLOBAL MEDICAL REIT INC	2,458	—	—	—	—
LINEAGE INC	2,352	—	—	—	—
PROLOGIS INC	576	1,472	20,477	3,177,153	1.4
VICI PROPERTIES INC	—	8,503	25,401	3,941,016	1.7
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	19,321 11	15,856 6	111,804 —	17,346,450 <7.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

MLP

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円
CROSSAMERICA PARTNERS LP	2,662	2,662	5,863	909,764
ENERGY TRANSFER LP	30,961	16,179	30,579	4,744,406
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	13,752	7,377	26,692	4,141,338
MPLX LP	4,488	2,088	11,964	1,856,332
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	15,412	14,402	31,800	4,933,830
SUNOCO LP	1,393	—	—	—
WESTERN MIDSTREAM PARTNERS L	—	1,900	7,883	1,223,062
合 計	口 数 ・ 金 額	44,611	114,783	17,808,735
	銘柄数 < 比率 >	6	6	< 7.7% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	186,217,519	80.6
投資証券	17,346,450	7.5
MLP	17,808,735	7.7
コール・ローン等、その他	9,569,189	4.1
投資信託財産総額	230,941,895	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(229,803,825千円)の投資信託財産総額(230,941,895千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.15円です。

○特定資産の価格等の調査

(2025年2月21日～2026年2月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	233,990,706,272
コール・ローン等	8,272,634,411
株式(評価額)	186,217,519,919
投資証券(評価額)	17,346,450,935
MLP(評価額)	17,808,735,403
未収入金	3,048,810,716
未収配当金	109,541,314
未収利息	15,112
前払金	1,186,998,462
(B) 負債	3,978,980,035
未払金	3,083,330,348
未払解約金	676,927,243
その他未払費用	218,722,444
(C) 純資産総額(A-B)	230,011,726,237
元本	45,004,505,699
次期繰越損益金	185,007,220,538
(D) 受益権総口数	45,004,505,699口
1万口当たり基準価額(C/D)	51,109円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	44,483,657,674円
期中追加設定元本額	11,099,147,077円
期中一部解約元本額	10,578,299,052円
期末における1口当たりの純資産額は5,1109円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)(適格機関投資家専用)	25,354,117,559円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)	9,856,954,568円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	6,386,615,835円
フランクリン・templton・アメリカ高配当株ファンド(3ヵ月決算型)	3,406,817,737円

○損益の状況 (2025年2月21日～2026年2月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	7,140,072,953
受取配当金	5,834,395,214
受取利息	245,280,331
その他収益金	1,060,397,408
(B) 有価証券売買損益	17,437,092,211
売買益	39,509,326,369
売買損	△ 22,072,234,158
(C) 保管費用等	△ 98,122,521
(D) 当期損益金(A+B+C)	24,479,042,643
(E) 前期繰越損益金	161,506,733,118
(F) 追加信託差損益金	37,612,302,064
(G) 解約差損益金	△ 38,590,857,287
(H) 計(D+E+F+G)	185,007,220,538
次期繰越損益金(H)	185,007,220,538

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)